千葉開府900年

900th CHIBA CITY

千の葉に　時を刻んで　900年

2026年10月

千葉市IR資料

千葉市 CHIBA CITY

目次

1 千葉市について

千葉市のプロフィール P. 3
千葉市の特色①国内外のアクセスに有利な立地 P. 4
千葉市の特色②多様な人々が集う都市 P. 5
千葉市の特色③豊かな自然環境と人にやさしいまちづくり P. 6
企業立地～多岐にわたる産業集積～ P. 7

2 千葉市の取組みについて

令和8年度当初予算の特徴 P. 9
千葉市基本計画及び実施計画 P.10
千葉市地球温暖化対策実行計画 P.11
主な事業①新清掃工場建設事業 P.12
主な事業②幕張海浜病院整備事業 P.13
主な事業③千葉開府900年記念事業 P.14
ふるさと納税 P.15

3 千葉市の財政状況について

普通会計における歳入と歳出の状況（令和7年度） P.17
普通会計における歳入規模と歳出規模の推移 P.18
第2期中期財政運営方針（令和8年度～令和10年度） P.19
普通会計における市債発行額の推移（新規事業分） P.20
全会計における市債残高の推移 P.21
健全化判断比率の推移 P.22
財政力指数の推移 P.23
市債管理基金（減債基金） P.24

4 千葉市の起債運営について

起債運営方針 P.26
資金区分及び発行年限・償還方法の推移 P.27
全国型市場公募地方債（個別発行）の発行実績 P.28
令和8年度市場公募債発行計画 P.29
千葉市SDGs債について P.30

千葉市脱炭素キャラクター
エコ葉

千葉市の花
「オオガハス」の妖精
ちはなちゃん

加曽利貝塚PR大使
かそりーぬ

市役所新庁舎

1.千葉市について

千葉市
CHIBA CITY

千葉市のプロフィール

千葉市の概要

市制施行	大正10年1月1日
政令指定都市移行	平成4年4月1日
面積	271.76㎢
人口	998,734人 （R8.8.1現在）
世帯数	485,052世帯 （R8.8.1現在）
生産年齢人口比率	63.3% （R8.6.30現在）

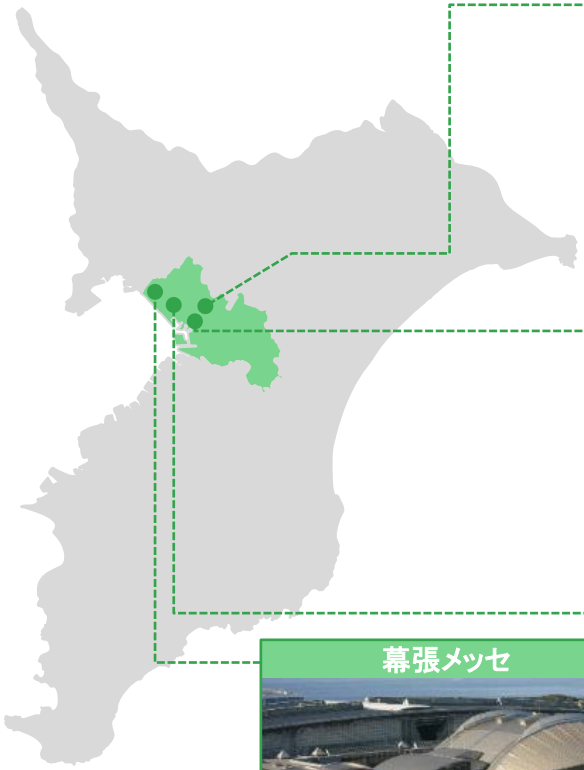
千葉市の特徴

地理的特徴

- 千葉市は東京湾の湾奥部に面し、千葉県のほぼ中央部に位置します
- 鉄道や幹線道路の結節点として県内の交通の要衝となっています
- 大都市でありながら住宅地と農村地域が両方存在し、緑と水辺に恵まれていることが特徴です

気候面の特徴

- 気候は比較的温暖で、令和7年の年間平均気温は17.6℃、年間降水量は1168.0mmです



千葉市動物公園

立ち姿で有名なレッサーパンダ「風太」を飼育していることで知られる

千葉JPFドーム

自転車競技の国際規格に基づいた250メートル木製トラック（バンク）を有する多目的スポーツ施設

幕張メッセ

日本を代表するコンベンション施設
東京2020オリンピック・パラリンピック競技会場

ZOZOマリンスタジアム

プロ野球・千葉ロッテマリーンズの本拠地

千葉市章

千葉市章のデザインは、
千葉市の開祖・千葉氏の月星紋に
千葉の「千」を配したものです

月星紋

千葉市の特色①：国内外のアクセスに有利な立地

- **陸路・海路・空路のすべてにおいて、強力な優位性を持つのが千葉市の最大の特徴**です。
- 国内トップクラスの貨物取扱量を誇る「千葉港」、都心や国際空港への軽いフットワークを実現する鉄道網と道路網など、国内・海外問わず容易なアクセスを実現しており、企業立地の促進に繋がっています。

陸路　発展を続ける陸上交通網

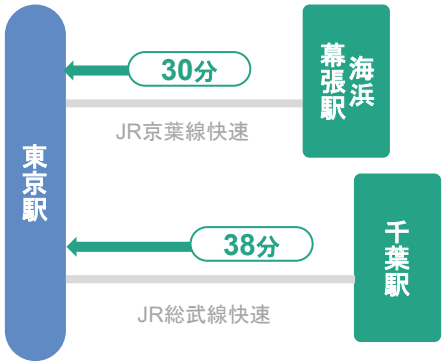
道路網と鉄道網いずれにおいてもさらなるアクセス向上に向け、施策を推進

高速道路・圏央道等のさらなる利便性向上

- 千葉市周辺の支道網は外環道（東京外かく環状道路）三郷南IC～高谷JCT間が開通し、関越道・東北道・常磐道と千葉県湾岸エリアとの交通が円滑化
- 圏央道も千葉県区間の早期開通へむけて整備中であり、利便性の向上が見込まれる。

- **東京方面のアクセスを向上させるため（仮称）検見川・真砂スマートICを整備予定**
- **湾岸地域の交通容量不足の解消を図るため国が新湾岸道路の調査・検討を開始**

2023年3月 新駅「幕張豊砂駅」の開業で鉄道ネットワークもさらに強化



千葉県内のJRの駅としては1998年の東松戸駅以来の新駅設置イオンモール幕張新都心至近

海路　日本を代表する国際貿易港“千葉港”

- 取扱貨物量では全国２位を誇る「千葉港」
- さまざまなコンテナ需要に対応し、コストの面でもさらなる削減が期待可能

港湾取扱貨物量ランキング

1億2,624万トン　**全国2位**

※千葉港全域の数値
出典：港湾取扱貨物量ランキング（2023年）（国土交通省港湾局）

空路　成田・羽田のほぼ中間ポジション

- 首都圏2つの国際空港まで車で30分以内と世界に繋がるには最適の都市

車でも電車でもアクセスしやすい立地

千葉市の特色②：多様な人々が集う都市

- 千葉市は数多くの大学を有していることや、ハローワーク・ポリテク（職業能力開発促進センター）との連携といった手厚い雇用支援体制を背景に、**千葉県内における通勤先として人が集まる圏域の拠点都市**となっています。そのことから、**昼夜間人口比率が首都圏政令市で突出**しており、県内で高い拠点性を有しています。
- 世界中から多くの来場者が集まり、大きな経済波及効果等が見込まれる各種大型イベントの開催地に選ばれている実績があります。

市内に8校の大学、短大なども合わせると11校

- 千葉市は数多くの大学を有しており、人口100万人あたりの大学数は首都圏政令市の中で突出
- また、千葉大学をはじめとした市内を代表する各大学と産学連携体制を確立

人口100万人あたりの大学数

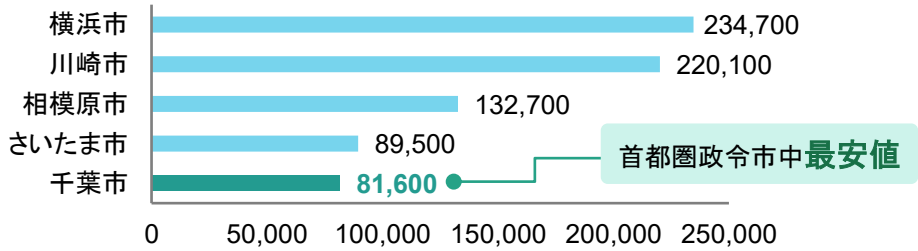
千葉市	8.1
川崎市	4.5
横浜市	4.2
さいたま市	3.7
相模原市	2.8

出典：大都市比較統計年表（令和6年）

ローコストハイグレードシティ（首都圏政令市最安値の地価）

- 首都圏にありながら、工業用地の地価やオフィスの賃料が割安で、低コストで広い面積の確保が可能

工業地地価公示平均価格（円/㎡）

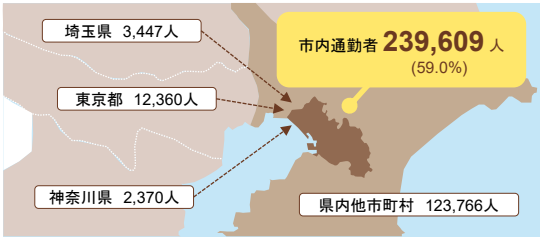


出典：国土交通省令和8年地価公示

周辺エリアから人が集まる圏域の拠点都市

- 千葉市は、千葉県内における通勤先として高い拠点性を有しており、昼夜間人口比率は98.1%と首都圏政令市中でもっとも高い数値

千葉市外からの通勤流動



出典：R2年国勢調査

首都圏政令市の昼夜間人口比率*

千葉市	98.1
さいたま市	92.9
横浜市	92.5
相模原市	88.9
川崎市	87.3

出典：R2年国勢調査

*昼夜間人口比率とは

夜間人口と昼間市内にいる人の割合を比べた値。市外への通勤・通学者が少なく、**市外から通勤・通学者が多く集まる都市ほど、割合が高くなる**

集客力が高い各種大型イベントの開催を支える都市基盤

- 充実した都市基盤を活かして、世界最高峰のアクションスポーツの国際競技大会「X Games Chiba 2026」をはじめ、民間主催の大型音楽イベント（ジャパンジャム、ロック・イン・ジャパン、サマーソニック、カウントダウンジャパン等）などの開催地に選ばれた実績を有し、地域振興や千葉市の知名度向上に貢献

X Games Chiba 2026

令和8年7月　幕張メッセ　Yoshio Yoshida / X Games Japan

ROCK IN JAPAN FES.2026

令和8年9月　蘇我スポーツ公園

千葉市の特色③：豊かな自然環境と人にやさしいまちづくり

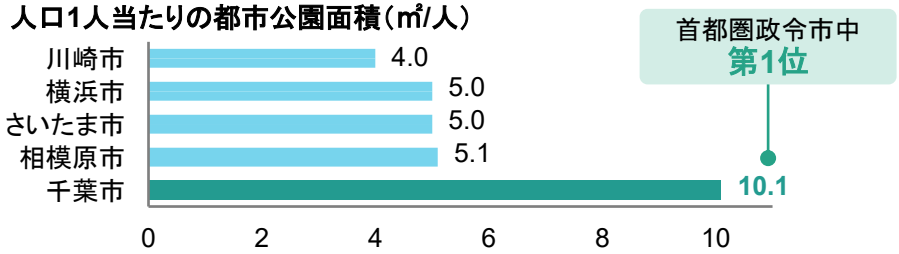
千葉市

- 千葉市には、潮風が感じられる海辺や緑に癒やされる里山など、自然環境の豊かさもあります。
- また、**待機児童の解消といった子育てしやすい環境への注力など人にやさしいまちづくりも推進しています。**

海辺と里山、それぞれの暮らしやすさ

- 千葉市は海と緑の両方に恵まれており、人口1人あたりの都市公園面積が首都圏内政令市中第1位であるなど、自然に囲まれた潤いがあるまち

人口1人当たりの都市公園面積（㎡/人）



出典：国土交通省HP（R7年3月31日時点）

- 「海辺エリア」と「里山エリア」と魅力あふれる異なったエリアに分かれる

海辺エリア

- 「幕張エリア」ではイベントやショッピングが楽しめ、「検見川エリア」はマリンスポーツのメッカ。BBQや海水浴・プールの「稲毛エリア」に、港の風景が広がる「千葉みなとエリア」、工場夜景が魅力の「蘇我エリア」とその表情もさまざま

検見川の浜

稲毛海浜公園

里山エリア

- 千葉市の内陸部、中でも若葉区や緑区には多くの自然が残り、田畑が広がるエリアが存在
- 「泉自然公園」「昭和の森」などの自然を活用した大型公園や、「千葉市動物公園」「加曽利貝塚」「観光農園」「観光牧場」「直売所」など

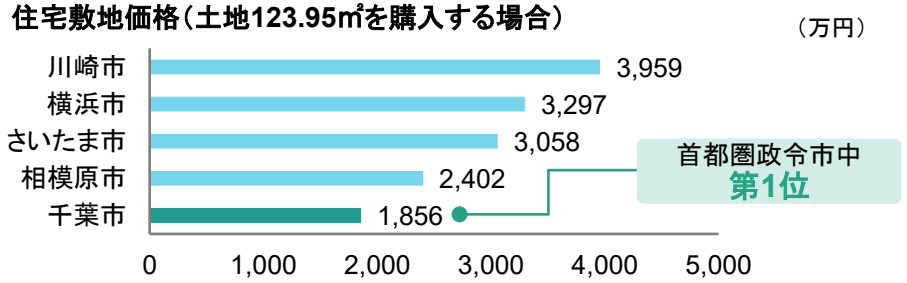
昭和の森

加曽利貝塚

生活にちょうどいい住環境

- 首都圏の大都市と比べると、地価が安く宅地も豊富

住宅敷地価格（土地123.95㎡を購入する場合）

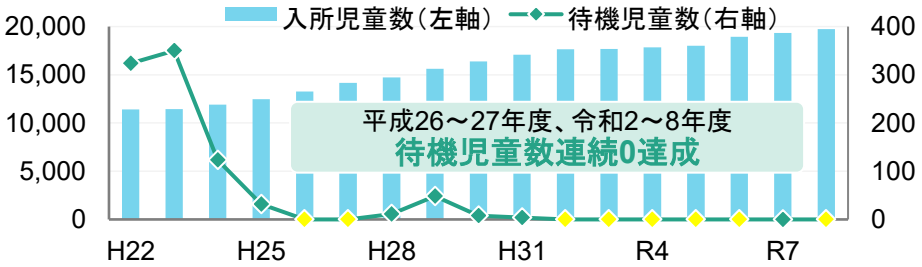


出典：国土交通省令和8年地価公示

子どもも親も笑顔になれるまちづくり

- 待機児童数は近年0人で推移。未来をはぐくむさまざまな計画も進行中

千葉市待機児童数の推移（人）



推進中の事業

- 認定こども園の普及促進
- 保育施設整備に対する財政支援
- 保育人材の確保
- 子育て家庭への経済的支援
- 子どもルーム、延長保育などの子育て支援事業の推進

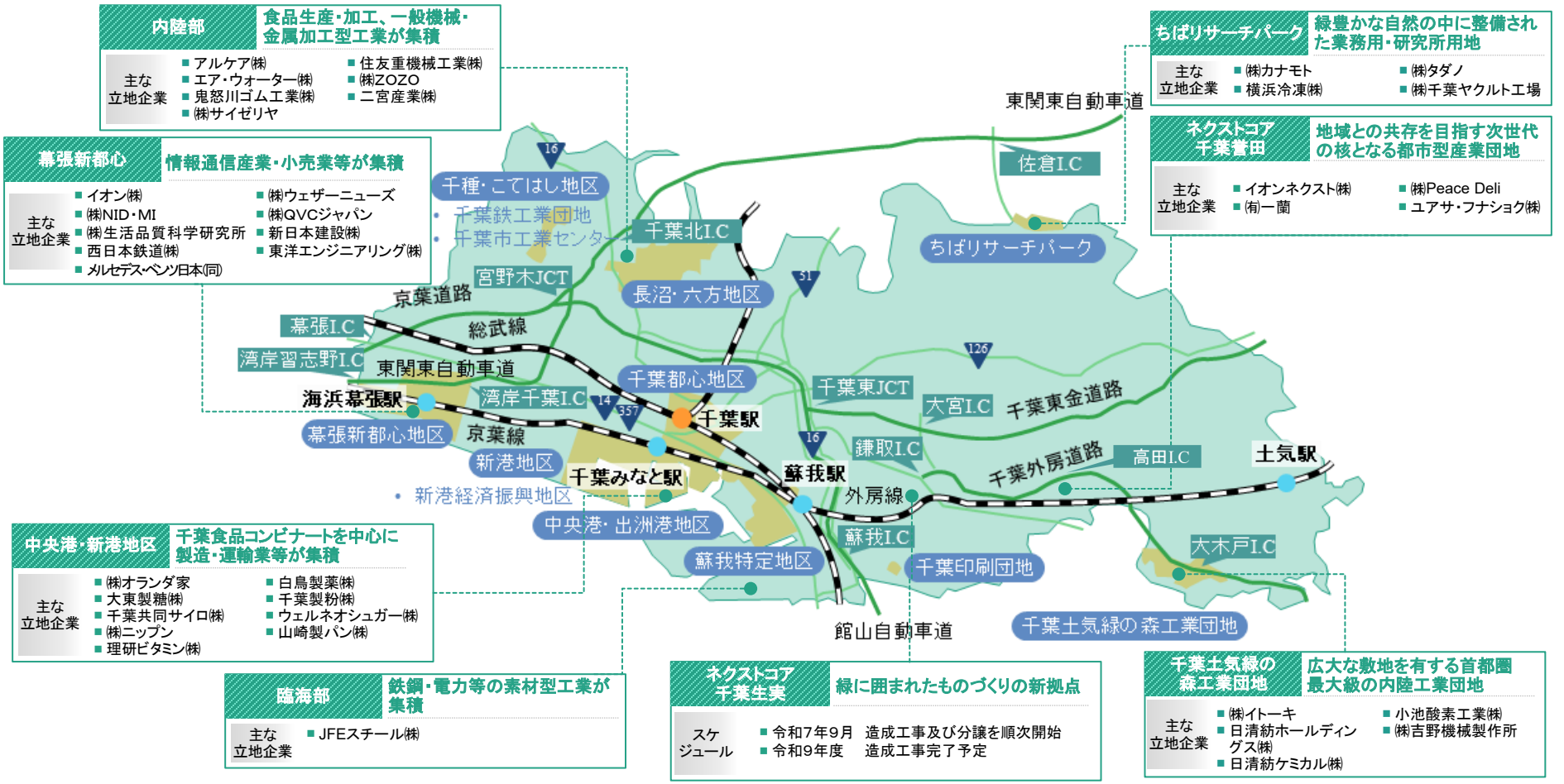
企業立地～多岐にわたる産業集積～

企業立地については
千葉市　企業立地ガイド　検索

千葉市 CHIBA CITY

企業立地補助制度の概要と特徴

- 税源の涵養や雇用創出を図るため、補助メニューや要件を毎年ブラッシュアップ。企業の投資意欲を積極的にサポートしています。
- 幅広い対象業種と対象地域、オフィス賃借に対する補助（賃借型）など、多彩な補助メニューに加え、既進出企業への追加投資に対する補助メニューを設けるなど、立地後も安心の操業環境を創出しています。
- 企業誘致の実績は、単年度平均では約26件、令和7年度は33件となっています。



市の花木　キョウチクトウ

2.千葉市の取組みについて

千葉市
CHIBA CITY

令和8年度当初予算の特徴

千葉市 CHIBA CITY

- **計画初年度となる第2次実施計画について**、事業費の精査を行ったうえで、事業の推進を図ります。また、子育て、教育、医療、介護、環境、防災、都市づくりなどを中心に、市民生活の向上や本市の発展につながる施策には重点的に予算を配分します。
- 財政の健全性に配慮した取組及び行政改革の取組を推進するとともに、既存の事務事業については、事業効果や必要性について検証を行い、状況に応じて見直しを図ります。
  - 総額：1兆209億6,900万円 ／ **一般会計：5,417億円** ／ 特別会計：4,792億6,900万円

子ども・教育

- 妊娠前から子育て期までの支援の充実
  - 乳児等通園支援の拡充　等
- 学びを支える教育環境の充実
  - 体育館冷暖房設備整備　等
- 学校生活支援の充実
  - 学びの多様化学校等整備　等

健康・福祉

- 医療提供体制の充実
  - （仮称）幕張海浜病院の整備　等
- 地域で安心して暮らせる環境の整備
  - 高齢者等ゴミ出し支援の充実強化　等
- 障害のある方への支援
  - 障害者基幹相談支援センター運営　等

環境・自然

- 地球温暖化対策の推進
  - 住宅用再エネ・省エネ設備等設置費助成
- 環境負荷に配慮したごみの削減と適正処理
  - 新港清掃工場のリニューアル整備　等
- 緑と水辺の活用と充実
  - 動物公園リスタート構想の推進　等

安全・安心

- 災害対応体制の強化
  - マンホールトイレの整備及び施設計画策定　等
- 消防力の充実・強化
  - 消防出張所の整備
  - 消防艇の更新　等
- 防犯対策・被害者支援の推進
  - 防犯カメラの設置・設置費助成　等

地域社会、文化芸術・スポーツ

- 外国人住民の地域社会への適応推進
  - 外国人住民の初期日本語・社会制度の習得推進　等
- 文化・芸術活動の創出と支援
  - 市民会館の再整備
  - アートのまちづくりの推進　等
- 文化財の保全・活用
  - 特別史跡加曽利貝塚新博物館の整備　等

地域経済・農業振興

- 地域経済の新たな担い手の創出
  - 起業家海外展開実践研修　等
- 観光資源の価値向上
  - 若者参画による観光プラン造成　等
- 農業の担い手確保・育成
  - 耕作放棄地の再生促進　等

都市・交通

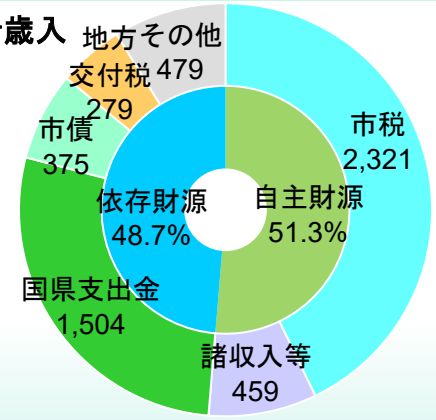
- 持続的な公共交通ネットワークの形成
  - 生活交通バス路線維持支援　等
- 地域資源の発掘・活用
  - 千葉開府900年に向けた取組　等
- 道路ネットワークの形成
  - （仮称）検見川・真砂スマートIC整備　等

物価高騰対策

- 市民生活への支援
  - 消費活性化・生活支援キャンペーン
  - 学校給食費支援
  - 保育施設等給食費等支援　等
- 事業者への支援
  - 中小企業者エネルギー価格等高騰支援　等

一般会計歳入

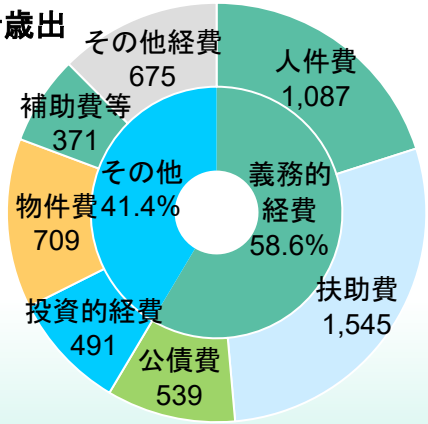
（億円）



歳入：5,417 億円

一般会計歳出

（億円）



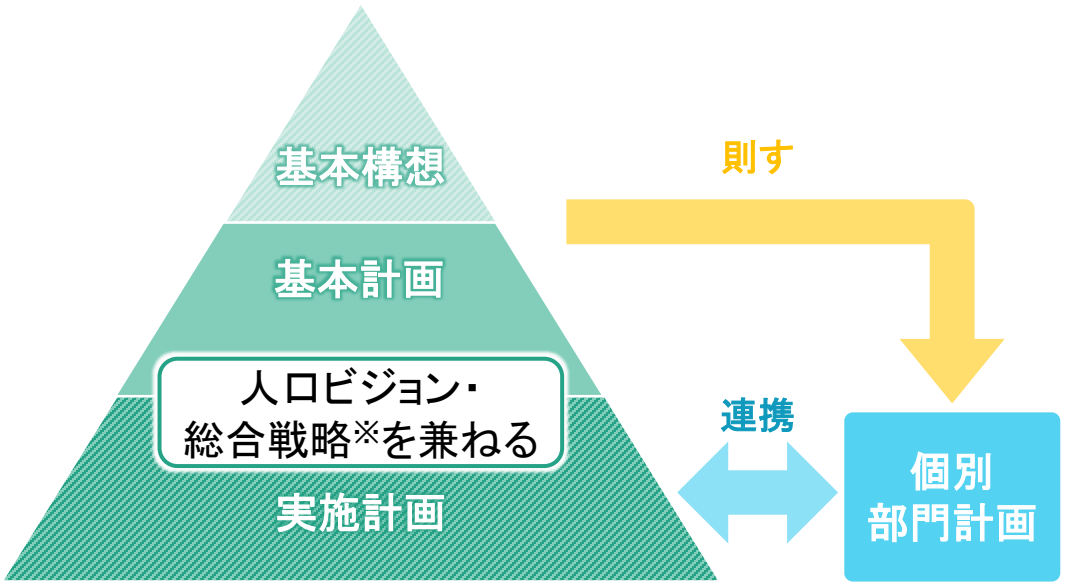
歳出：5,417 億円

千葉市基本計画及び実施計画

基本計画については
千葉市　基本計画　検索

- 本市の総合計画は、基本構想・基本計画・実施計画の3層で構成されています。
- 令和8年度から、本市の中長期的な市政運営の指針である**千葉市基本計画（計画期間:2023～2032年度）**に基づき、**2026～2028年度の3年間で**重点的・優先的に取り組む事業を具体的に示した**「第2次実施計画」がスタートしました。**
- 本市を取り巻く行財政状況を踏まえ、これまで以上に事業の厳選を行った上で、新規・拡充性がある事業を計画に位置付け、みなさまに居住や活動の場として選ばれるまちであり続けられるよう、**地域をまもり、未来を形づくる**事業に取り組んでまいります。

千葉市総合計画の計画体系



基本構想

- 市政運営の指針として、恒久的な都市づくりの基本理念・基本目標、望ましい都市の姿を示す

【基本理念】人間尊重・市民生活優先
【基本目標】人とまち　いきいきと幸せに輝く都市

基本計画

- 基本構想を実施するため、まちづくりの方向性などを示す基本方針や今後の施策展開を示す

【計画期間】2023～2032年度（10年間）

実施計画

- 基本計画に基づく具体的な事業を提示
【第1次実施計画】2023～2025年度
【第2次実施計画】2026～2028年度

※ 人口ビジョン・総合戦略
目指すべき人口の将来展望とその達成に向けた取組みを示す

千葉市地球温暖化対策実行計画

千葉市における脱炭素先行地域の取組み
千葉市　脱炭素先行地域　検索

千葉市 CHIBA CITY

- 本市では、2019年に発生した房総半島台風等による被害を受け、気候変動を「気候危機」と位置付けるとともに、この危機に立ち向かう「行動」を重視し、2020年11月に「千葉市気候危機行動宣言」を公表しました。
- この宣言において、2050年の二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すことを明記したことなどを踏まえ、2023年度～2030年度を計画期間とする新たな地球温暖化対策実行計画を2023年3月に策定しました。
- なお、計画に掲げる市有施設の電力消費に伴うCO_2排出実質ゼロを、目標である2030年度より前倒して、2026年度に実現しました。

千葉市脱炭素キャラクター
エコ葉（は）

ECO＋葉で「エコ葉」。様々な年齢層に親しみやすいかわいい笑顔で、クリーンな白い雲をイメージしています。葉の緑色を強調した白い体に身に着けた、たすきは脱炭素代表の証になります。

6つの柱と主な事業

1 使用エネルギーのカーボンニュートラル化
- 省エネ設備の導入推進
- 再エネ電気やCO_2フリー電力の購入推進
- 動物公園内へのバイオマス熱ボイラー導入
- 谷津田の森林整備、斜面緑地等の保全

2 モビリティのゼロ・エミッション化
- 次世代自動車の導入促進
- EV 充電設備設置の推進
- 自転車走行環境の整備
- グリーンスローモビリティの活用

3 住宅・建築物のネット・ゼロ・エネルギー化
- エネルギーシェアリングタウンの創設・推進
- 廃棄物発電を活用したエネルギーマネジメント
- イベント会場施設の脱炭素化
- ZEH+、太陽光発電設備、窓断熱等の助成

4 市役所の率先的行動
- 公共施設への太陽光発電・蓄電池の導入
- 公共施設へのLED 照明の導入
- ごみ焼却により発生する余剰電力活用
- 公用車への電動車導入、EV 充電設備の導入

5 気候変動への適応
- 公共施設への可搬型給電器設置
- 急傾斜地崩壊防止施設の整備
- 雨水施設、排水施設の整備
- 森林及び緑地の保全・整備

6 あらゆる主体の意識醸成
- イベントにおける割りばし回収
- 脱炭素推進パートナーへの支援
- MICE開催時の温暖化対策に対する補助制度
- SDGs債の発行及び購入

グリーンスローモビリティ

学校屋上に設置した太陽光パネル

花見川区役所駐車場 EV用充電設備

千葉市は脱炭素先行地域に選定されています

- 脱炭素先行地域とは、2050年カーボンニュートラルに向けて、民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費に伴うCO_2排出の実質ゼロを実現し、運輸部門や熱利用等も含めてそのほかのCO_2排出の削減についても、我が国全体の2030年度目標と整合する削減を地域特性に応じて実現する地域です。
- 全国133市町村の102提案が選定されており、本市は2022年11月に県内で初めて脱炭素先行地域に選定され、事業を進めています。（脱炭素先行地域の選定状況は環境省ホームページをご覧ください。）

脱炭素先行地域選定証

千葉県千葉市
TNクロス株式会社

貴団体の提案は2050年カーボンニュートラルに向けて地域の魅力と質を向上させる地方創生に資する脱炭素の実現の姿を2030年度までに示す優れたモデルであることから脱炭素先行地域に選定しこれを証します

令和４年12月20日
環境大臣
西村 明宏

Decarbonization Leading Area Certificate

City of Chiba, Chiba Prefecture
TNcross CORPORATION

Your organization proposes an excellent model which shows a path toward decarbonization by FY2030 and regional revitalization. The proposal will eventually contribute to attaining the national target of carbon neutrality by 2050. I hereby present your organization with this certificate of recognition as a Decarbonization Leading Area.

December 20th, 2022
NISHIMURA Akihiro
Minister of the Environment, JAPAN

主な事業①：新清掃工場建設事業

- 従来の3清掃工場体制から3用地2清掃工場運用体制へ移行するため、北谷津清掃工場跡地に**新清掃工場を整備しました。**
- 令和3年4月～令和4年10月にかけて旧清掃工場の解体を行い、令和4年11月から新築工事を開始し、令和7年度末に竣工しました。
- 埋立処分量の削減や効率的なエネルギー回収により環境負荷の軽減が見込まれる事業であるため、本事業に係る資金の調達にはSDGs債を活用しています。

最終処分場への埋立量削減

- 可燃ごみだけでなく、市内他の清掃工場から排出される焼却主灰、粗大・不燃ごみを破砕した後の残渣、災害廃棄物などの多様なごみを溶融処理可能
- 従来は最終処分場に埋め立てていた焼却主灰が発生しない
- 溶融スラグは運営事業者が引取り再資源化（公共工事等で利用）

→ 最終処分場の長寿命化

→ 資源の有効活用

発電能力・発電効率の上昇

- ごみ焼却により発生する熱エネルギーを発電に活用
- 新清掃工場の発電能力及び発電効率は従来比約2倍
- 増加した余剰電力を、自己託送等により市有施設へ送る構想

自己託送	電力需要場所から遠隔地に自家発電設備を設置し、発電した電気を一般送配電事業者が管理・運営する送配電ネットワークを利用して遠隔地の電力需要場所へ送電すること

→ エネルギーの有効活用

→ 購入電力量の削減

余剰電力活用例①
若葉いきいきプラザ

余剰電力活用例②
北谷津温水プール

溶融スラグ

新清掃工場完成写真

主な事業②：幕張海浜病院整備事業

- 老朽化への対応として、現海浜病院の機能を基盤とした少子超高齢社会に求められる**新病院を整備しました。**
- 新病院では、海浜病院が担ってきた救急医療、周産期・小児医療など地域に不可欠な医療機能を継承するとともに、超高齢社会に対応した医療の充実を図ります。また、地域の中核病院として、質の高い医療を提供し、地域医療のさらなる充実を目指します。
- 令和8年10月1日開院

新病院の基本方針　～ 目指す病院像と具体的な取組み ～

胎児から高齢者まで切れ目のない医療提供

- NICU（新生児集中治療室）を21床から24床に増床
- 今後の超高齢社会に対応するため、増加が見込まれる整形外科や呼吸器・脳神経等の疾患やがん診療など、幅広い疾患に対応できる診療体制を整備
- 高度な外科的治療や低侵襲治療に対応するため、手術室を拡充（5室→9室）

感染対策の強化

- 感染専用出入口、緊急用エレベーターを設け、一般患者と動線を分離できる計画
- 感染患者に対応するための陰圧設備を備えた感染対応病床を計画するとともに、感染拡大時には単独で区画可能な感染対応病棟を計画

救急医療の強化

- 重症患者の受け皿としてICU（集中治療室）8床、HCU（高度治療室）8床を整備
- 医師及び救急救命士が同乗する病院独自の患者搬送車により、迎え搬送・送り搬送を積極的に実施

災害医療の強化

- 大規模災害時に多数の傷病者の受け入れやトリアージ、診療スペースとして、防災ひろばや非常用医療ガス等を備えた講堂、エントランスモールなどを整備
- 災害時の患者搬送を想定し、屋上にヘリポートを整備
- 地震、液状化対策として、建物を高い耐震性を有し　地震の揺れを低減する免震構造とし敷地を地盤改良
- 高潮時の浸水対策として、敷地の地盤面を道路面から約2～3m嵩上げ
- 電気室を上層階に配置

がん診療体制の強化

- 肺がん、乳がん、前立腺がん、消化器がん等の診療科や部門の体制を整備
- 新たに肺がん治療を開始するため、呼吸器外科を開設するとともに、呼吸器内科を拡充
- 新たに前立腺がん治療を開始するため、泌尿器科を拡充するとともにロボット手術室を整備

新病院完成イメージ図

主な事業③：千葉開府900年記念事業

千葉開府900年
千の葉に 時を刻んで 900年
開府900年記念サイト
千葉市 CHIBA CITY

令和8（2026）年6月1日、千葉市は、まちが開かれてから900年という大きな節目を迎えました。千葉開府900年記念の様々な取組みを通じて、以下のようなまちの実現を目指します。

- 幅広い世代の市民が千葉市の歴史を知り、郷土への誇りと愛着を感じているまち。
- 千葉市の未来を担う若い世代を中心とした多くの市民が、未来へ向けたまちづくりに関心を持ち主体的に関与しているまち。
- 多様な市民や企業等による新たな交流・連携（地域のつながり）の好循環が生まれ、本市の社会・経済・文化を支える新たな価値を創出できる人材や企業が育成・輩出されるまち。

千葉市の起源

- 平安時代後期の大治元（1126）年の6月1日に、桓武天皇のひ孫高望王（たかもちおう）（後に平高望）の子孫、常重（つねしげ）が、現在の緑区大椎（おおじ）町から中央区亥鼻（いのはな）付近に本拠地を移し、初めて「千葉」と名乗り、まちとしての歴史が始まったとされています。
- 常重の息子の常胤（つねたね）は、源頼朝を助け、鎌倉幕府の成立に大きく貢献しました。以降400年にわたり、千葉氏は下総の地を治め、常胤の息子たちも全国各地に勢力を拡大し、地域の状況に応じた都市経営を通じて、人材や文化を育んできました。

千葉開府900年記念事業の基本理念

千葉一族からの学びを活かし、未来へ向けたひとづくり、文化づくり

記念期間

令和8（2026）年4月1日～令和9（2027）年3月31日

主な取組み

シンボル事業

- 記念パレード
  騎馬武者行列やホームタウンチーム、将来を担う若い世代などが過去～未来を感じられるパレードを行う
- 記念式典
- 記念まつり
- 記念モニュメント設置
- 千葉の親子三代夏祭り

記念パレードイメージ

ひとづくり事業

- デジタル郷土史コンテンツ制作（学校の授業で活用）
- 高校生向け特別プログラム
  「CHIBA CITY INNOVATORS ACADEMY」
- 起業家海外展開実践研修「C-GATE」
- 企業連携による若者参加企画

歴史関連事業

- 郷土博物館展示リニューアル
  「陸と海・人とモノを結ぶ『千葉』」をテーマに、千葉氏をはじめとする郷土の歴史を楽しみながら学べるようリニューアル
- 郷土博物館特別展
- 千葉氏史料集の刊行
- 街の発展がわかる動画制作
- 千葉氏サミット・こどもサミット
- ゆかりの都市との連携
- いのはな亭リニューアル
- 千葉城さくら祭り

郷土博物館館内の様子

千葉城さくら祭り

文化・スポーツ事業

- 千葉市美術館特別展
- 記念サイクリング・記念ウォーキング
- 1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭
- アーバンスポーツイベント
- 千葉市いちごマラソン
- 国際音楽交歓コンサート

千葉市いちごマラソン

ふるさと納税

- ふるさと納税では一般財源を確保するとともに、本市の魅力発信や事業者支援、地域活性化に資するような返礼品の拡充など、**本市に一層関心を持っていただけるような取組みを推進**しています。
- 税制上の優遇措置が受けられる**「企業版ふるさと納税」**による寄附も募集しています。

個人向けふるさと納税

返礼品の一例

成城石井
オリーブオイル

とろイワシ水煮
缶詰

ホテルニューオータニ幕張
ご利用券

メルセデス・ベンツ
キャディバッグ

焦がしピーナッツペースト

FUNLOGY
音響機器・プロジェクター

イオン トップバリュ
家電製品

銀座菊廼舎
冨貴寄 ありがとう

SHARP テレビ
AQUOS

インスタグラムで返礼品の情報などを発信してます！
ぜひ覗いてみてください！
CHIBAFURUSATOKIFU_OFFICIAL

各申込サイトへのアクセスはこちら

（千葉市ふるさと納税HP）

企業版ふるさと納税

主な募集事業

１００年先に引き継ぐ　持続可能なまちづくり

- 脱炭素先行地域事業の推進
- オオガハスの魅力発信
- 避難所の環境整備
- 必要な移動手段の確保に向けた取組み　等

千葉市の花「オオガハス」

ゆとりを生み・活かす　創造的なまちづくり

- デジタル人材育成
- 国家戦略特区の推進
- 芸術祭の定期開催
- 動物公園リスタート構想
- 河川を活用したまちづくり　等

動物公園リスタート構想

世界とつながる　多様性を活かしたインクルーシブなまちづくり

- 子育て環境の整備
- 不登校対策の推進
- 認知症の人の社会参加の促進
- 外国人住民の日本語・社会制度の習得促進　等

保育環境の充実

都市機能の集積を活かした地域経済・社会の活性化

- 企業立地の促進
- 創業支援の強化
- MICEの開催支援
- 観光プロモーション推進
- 農業の担い手確保・育成　等

Yoshio Yoshida /
X Games Japan
X Games Chiba 2026

お問い合わせ先

寄附制度一般について

千葉市財政局財政部資金課
TEL：043-245-5078　/　E-mail：shikin.FIF@city.chiba.lg.jp

企業版ふるさと納税、地方創生について

千葉市総合政策局総合政策部政策企画課
TEL：043-245-5046　/　E-mail：kikaku.POC@city.chiba.lg.jp

千葉市　企業版ふるさと納税　検索

千葉都市モノレール

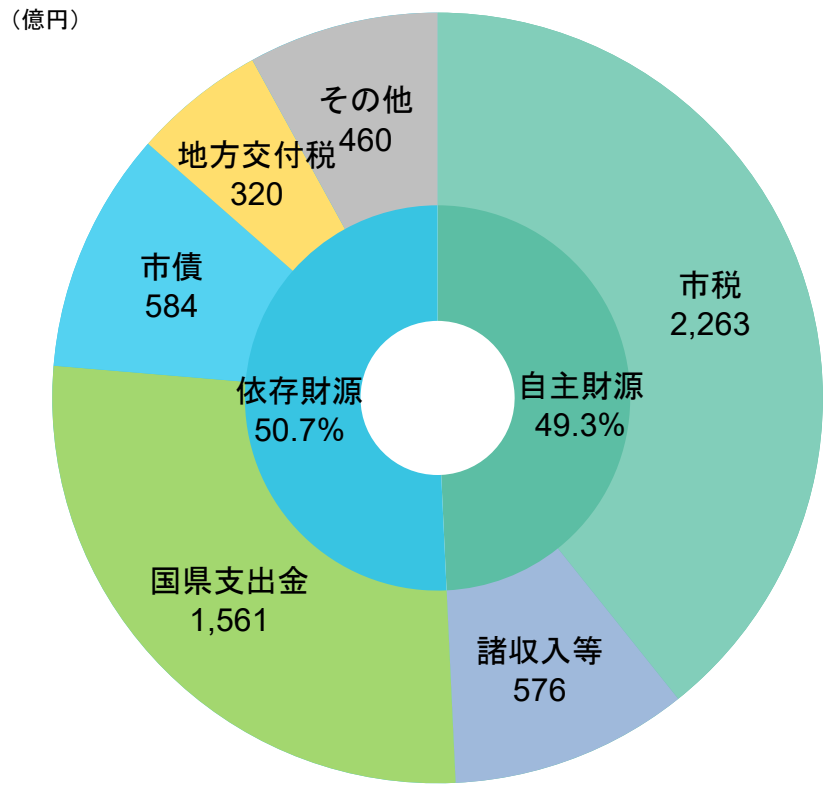
3.千葉市の財政状況について

千葉市
CHIBA CITY

普通会計における歳入と歳出の状況（令和7年度）

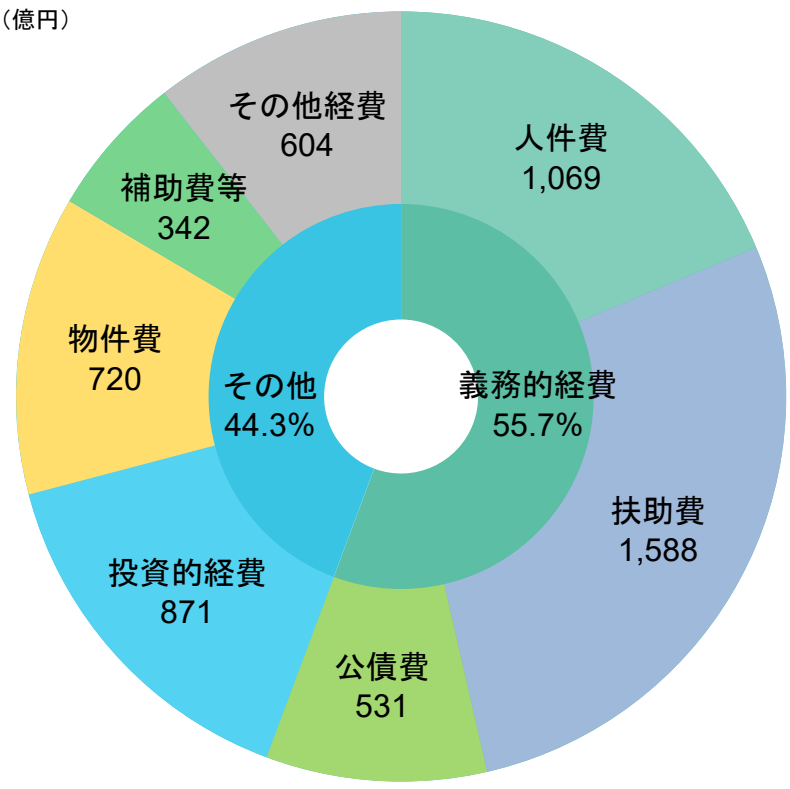
- 歳入全体に占める市税の割合が高く、自主財源の割合が49.3%（前年度と同水準）であり、引き続き**厚い税収基盤（安定性の高い財政基盤）**となっております。
- 歳出についても、より安定性の高い財政基盤構築に向け、**徹底した事務事業の見直しを行う**とともに、本市の持続的発展に必要な投資と財政の健全性の維持・向上とのバランスを図りながら、推進してまいります。

歳入



歳入：5,764億円

歳出

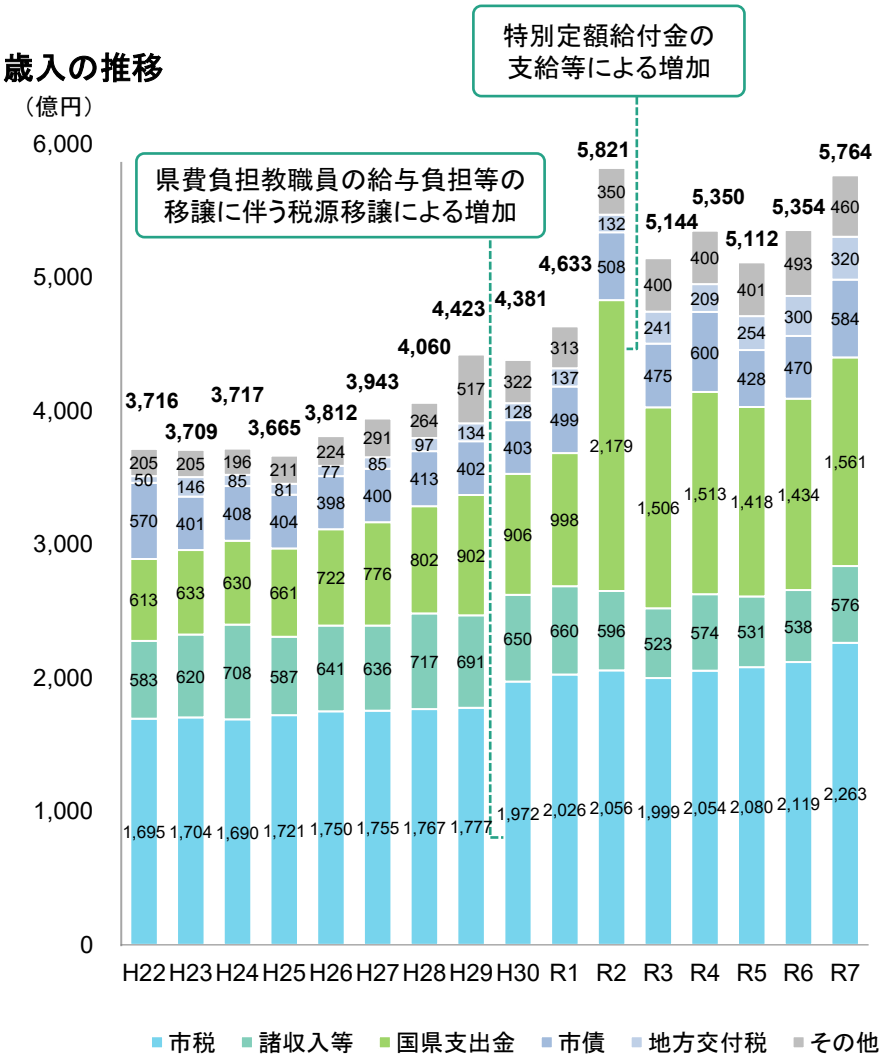


歳出：5,725億円

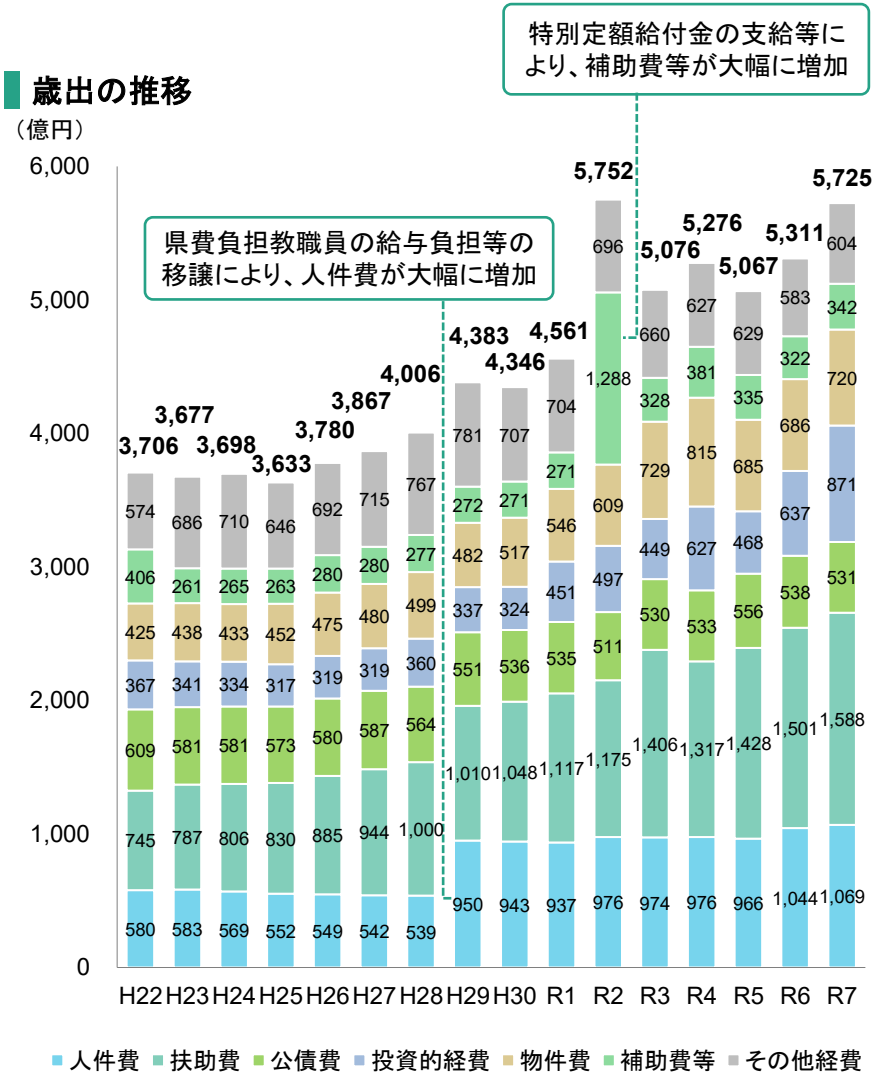
普通会計における歳入規模と歳出規模の推移

- 歳入の根幹である市税収入は、直近8年間では2,000億円程度で推移しています。
- 義務的経費（人件費・扶助費・公債費）については、扶助費の増加や、公債費の高止まり等により増加傾向です。

歳入の推移



歳出の推移



第2期中期財政運営方針（令和8年度～令和10年度） R8.3 策定

千葉市 CHIBA CITY

- 将来にわたり持続可能な財政構造を確立するため、令和4年度から中期財政運営方針を踏まえ、財政運営を行ってきました。
- 第2期中期財政運営方針では、第2次実施計画のもと、本市の発展につながる「千葉市ならでは」の施策を進めるため、必要な投資を推進しつつ、引き続き、持続可能な財政構造の確立に向け、着実に歩を進めます。

主な内容

方針 プライマリーバランス

中長期的に均衡を目指し、赤字額の段階的な縮小を目指す

- 国の算出方法を参考に、財政の実態により則した内容となるように算出方法を見直し
- 黒字を維持することにより、将来負担（市債残高）の抑制に資する

方針 健全化判断比率 等

第1期方針策定時と同水準の維持を目指す

- 実質公債費比率：11.8%
- 将来負担比率：128.8%

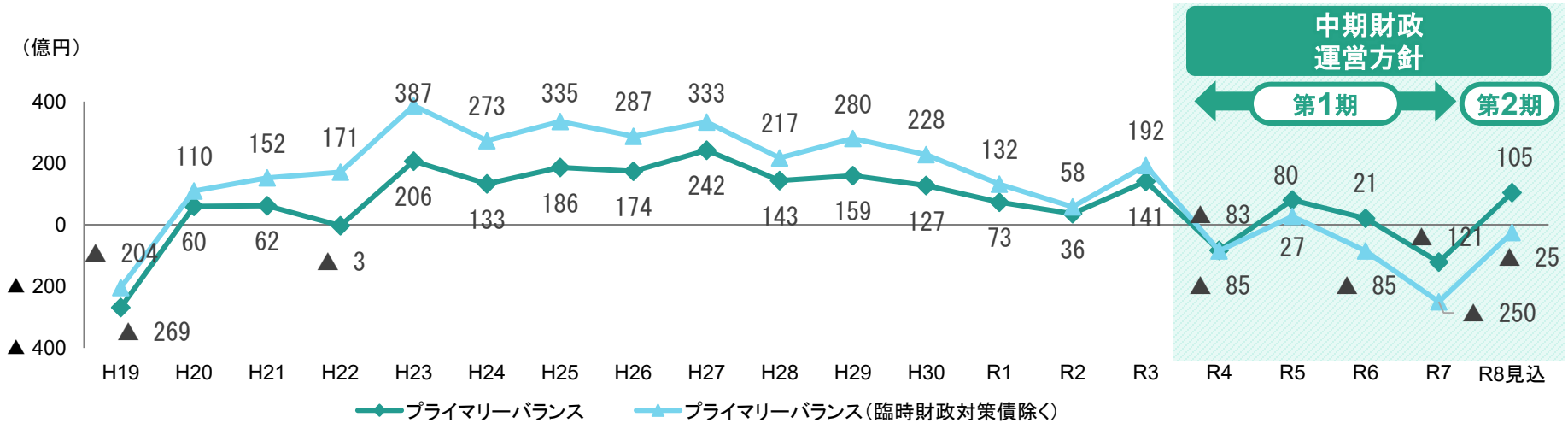
※R2年度決算値

方針 基金借入金返済

期間内に15億円程度の返済を目指す

- 基金からの借入は臨時的な対応であり、早期の解消が必要

プライマリーバランスの推移

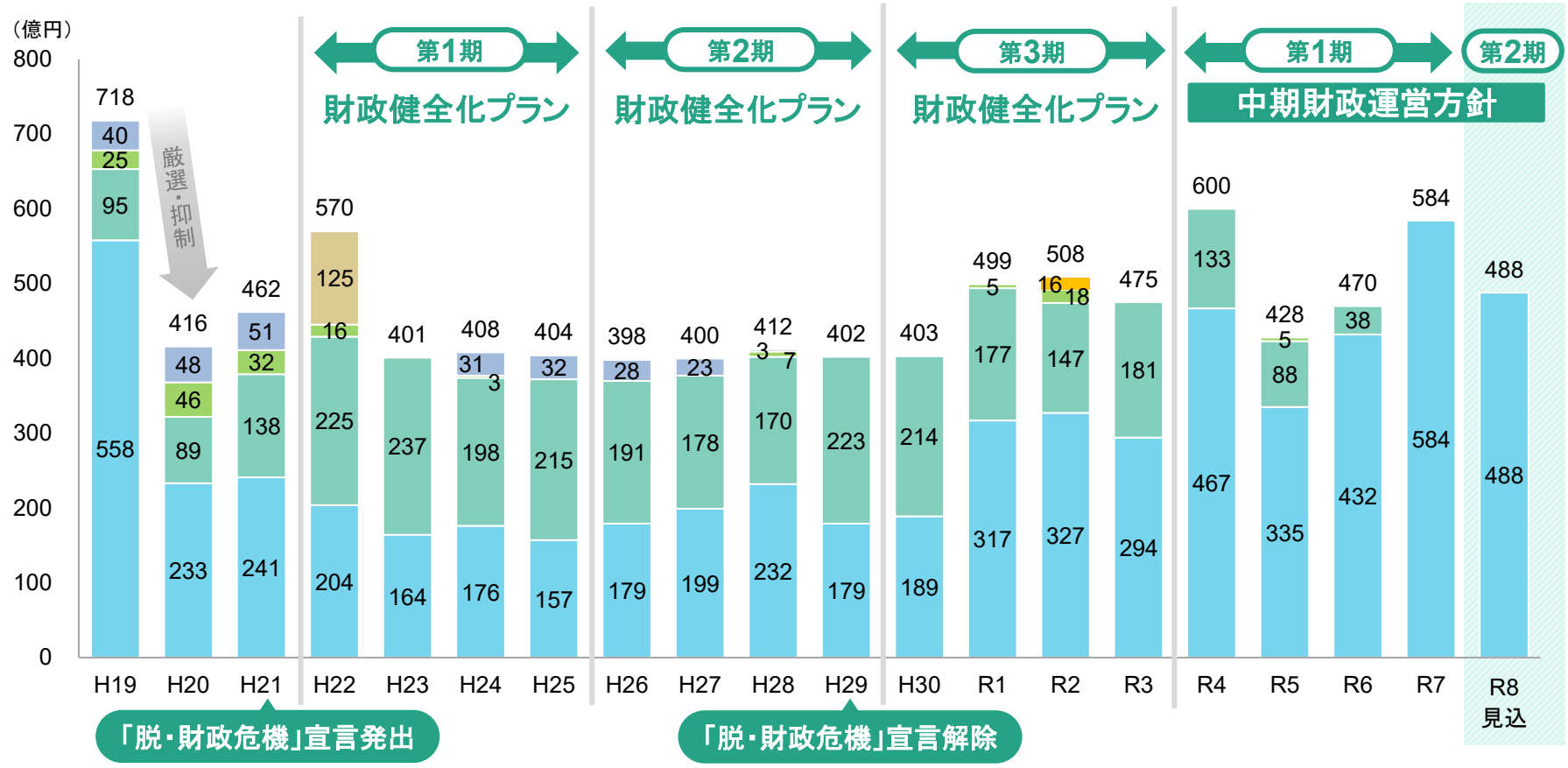


普通会計における市債発行額の推移（新規事業分）

千葉市 CHIBA CITY

- 平成20年度から建設事業を厳選し、市債（建設事業債）の発行を抑制してきました。
- 令和7年度は、新清掃工場整備事業がピークを迎え、発行額が増加しました。
- 令和8年度は、新清掃工場整備事業や新設校整備事業の進捗に伴い、発行額が減少する見込みとなっていますが、今後は政令市移行時に整備した施設の改修等、発行額の増加要因が見受けられるため、第2期中期財政運営方針に基づき、計画的に市債を活用してまいります。

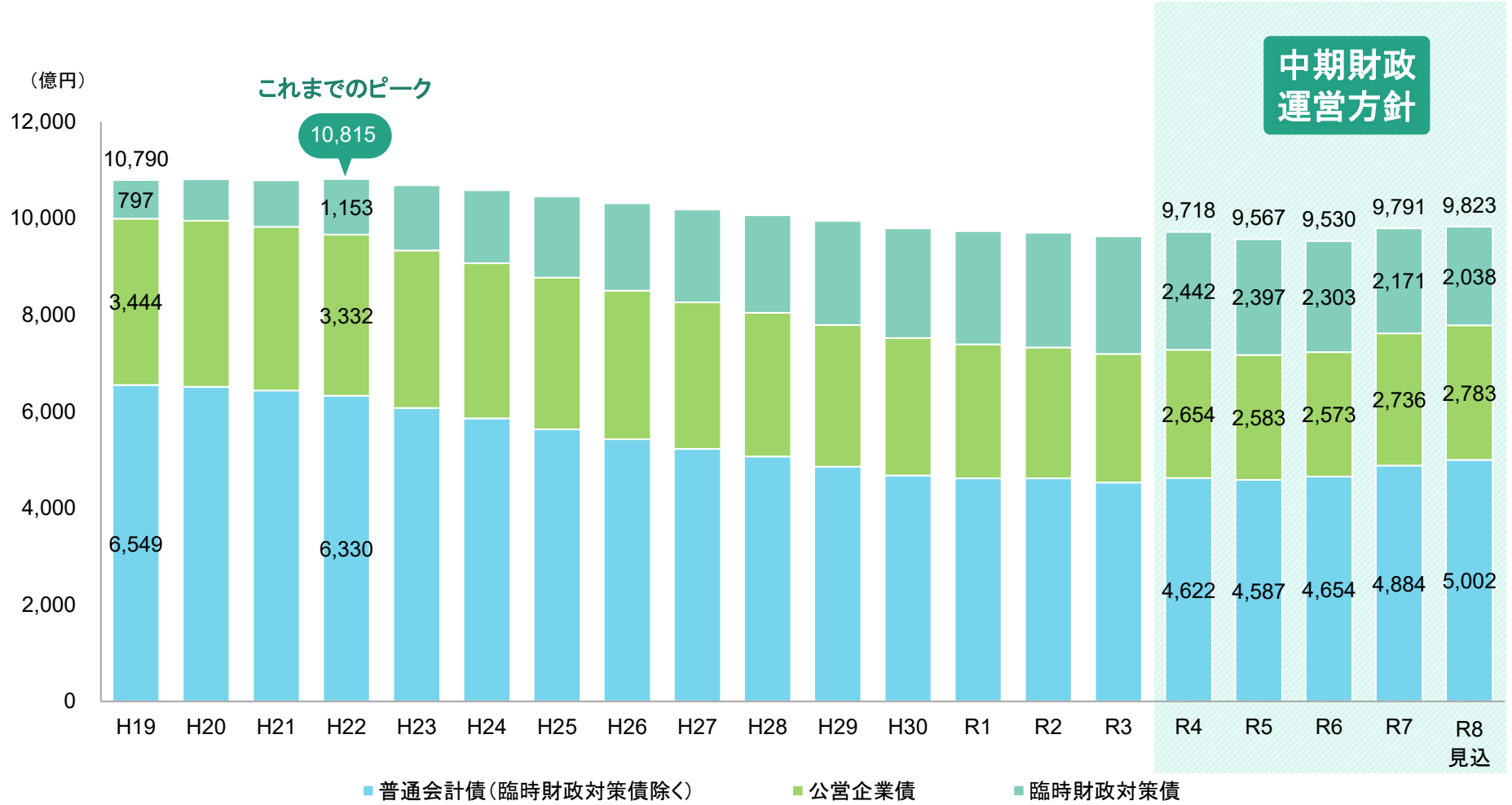
市債発行額の推移



全会計における市債残高の推移

- 事業を厳選し、市債残高の縮減に努めて参りましたが、近年は市債発行額の増加に伴い、一時的な増加が見込まれます。
- 今後も施設への改修等が控えているため、市債残高について、引き続き適正に管理してまいります。

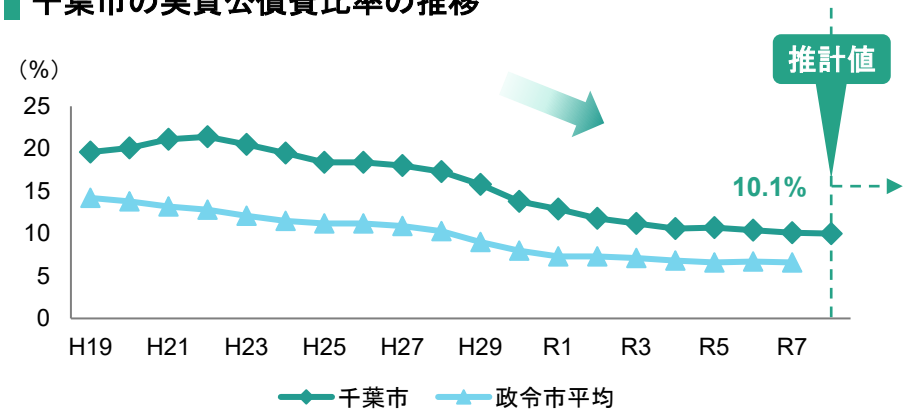
市債残高の推移



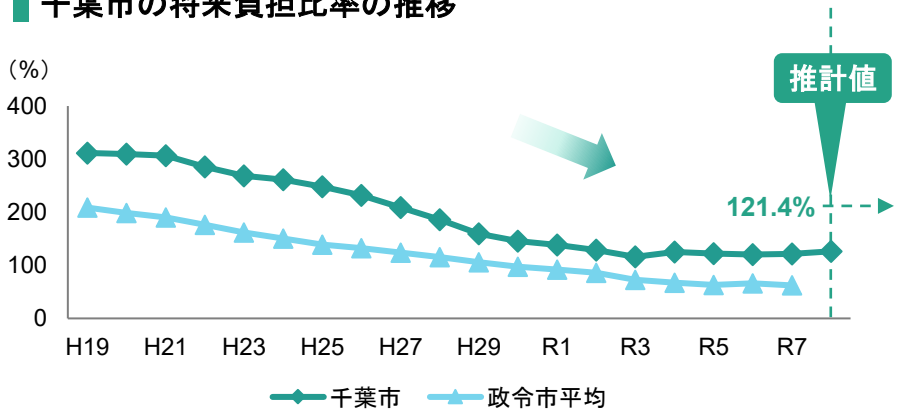
健全化判断比率の推移

- 令和7年度は**実質公債費比率が▲0.3ポイント**、将来負担比率は**＋1.3ポイント**となり、いずれの比率も中期財政運営方針で定めた水準の範囲内に収まっています。
- 今後、発行額及び市債残高の一時的な増加に伴い、実質公債費比率・将来負担比率の一時的な上昇が見込まれます。

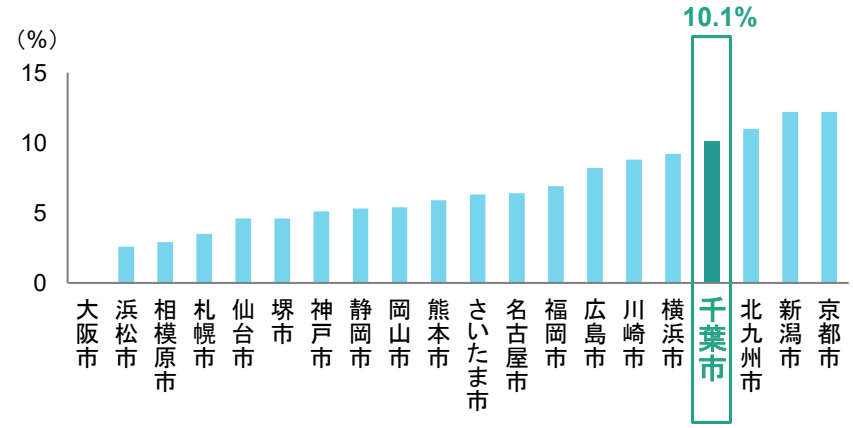
千葉市の実質公債費比率の推移



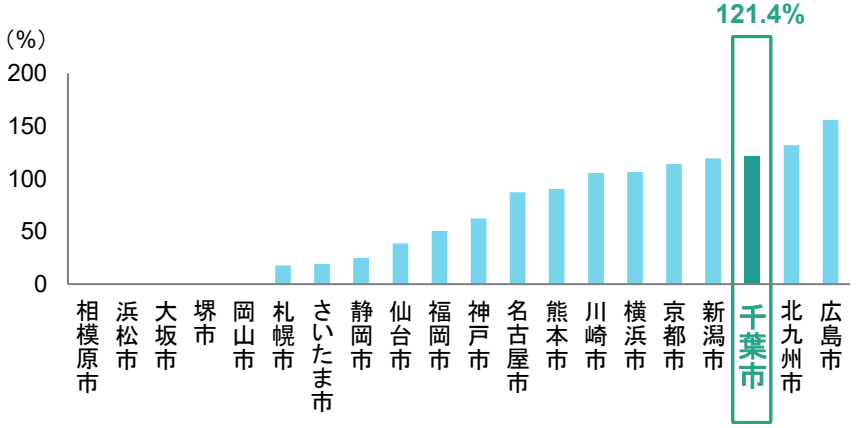
千葉市の将来負担比率の推移



実質公債費比率（令和7年度決算政令市比較）



将来負担比率（令和7年度決算政令市比較）



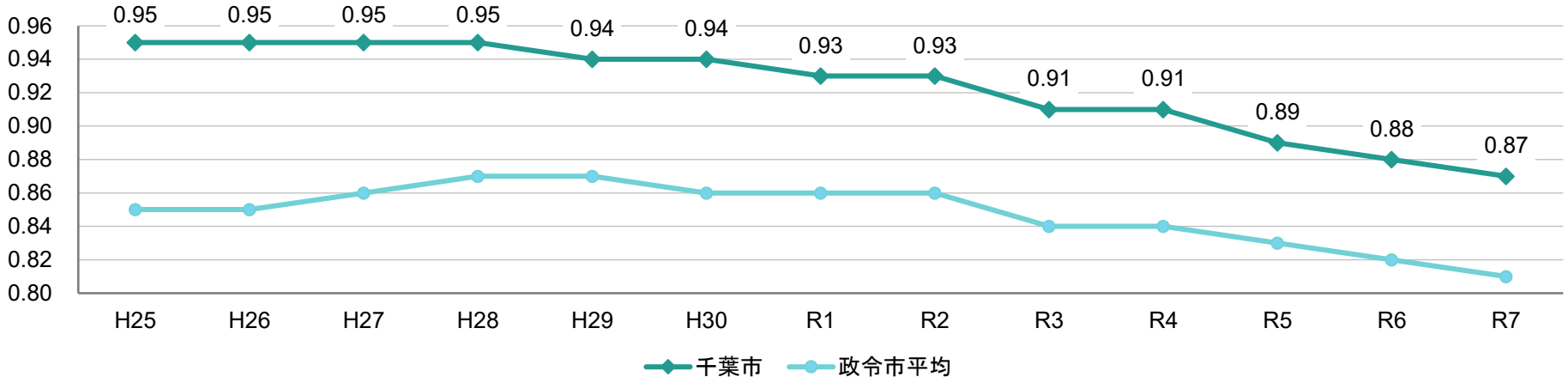
※ R7までは決算値、R8以降は「今後の財政の見通し」（R8.3公表）における推計値
※ 他市のデータはR8.9.29総務省発表の速報値
※ 実質公債費比率：公債費等の標準財政規模に対する割合
※ 将来負担比率：将来負担債務の標準財政規模に対する割合

財政力指数の推移

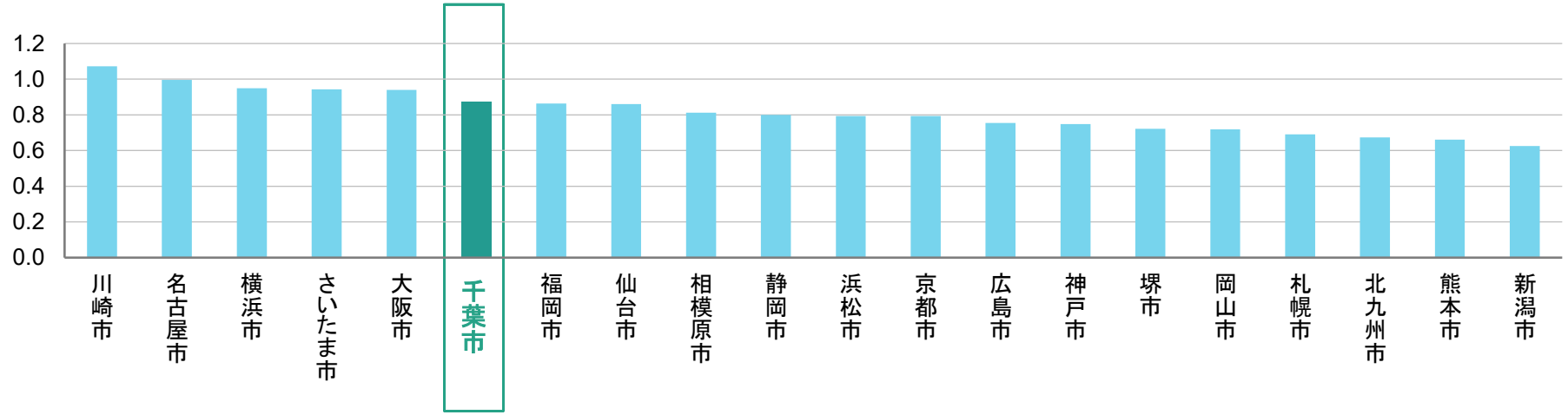
千葉市
CHIBA CITY

- 令和7年度決算においては、**0.87**となっております。

千葉市の財政力指数の推移



財政力指数（政令市比較）※令和7年度決算

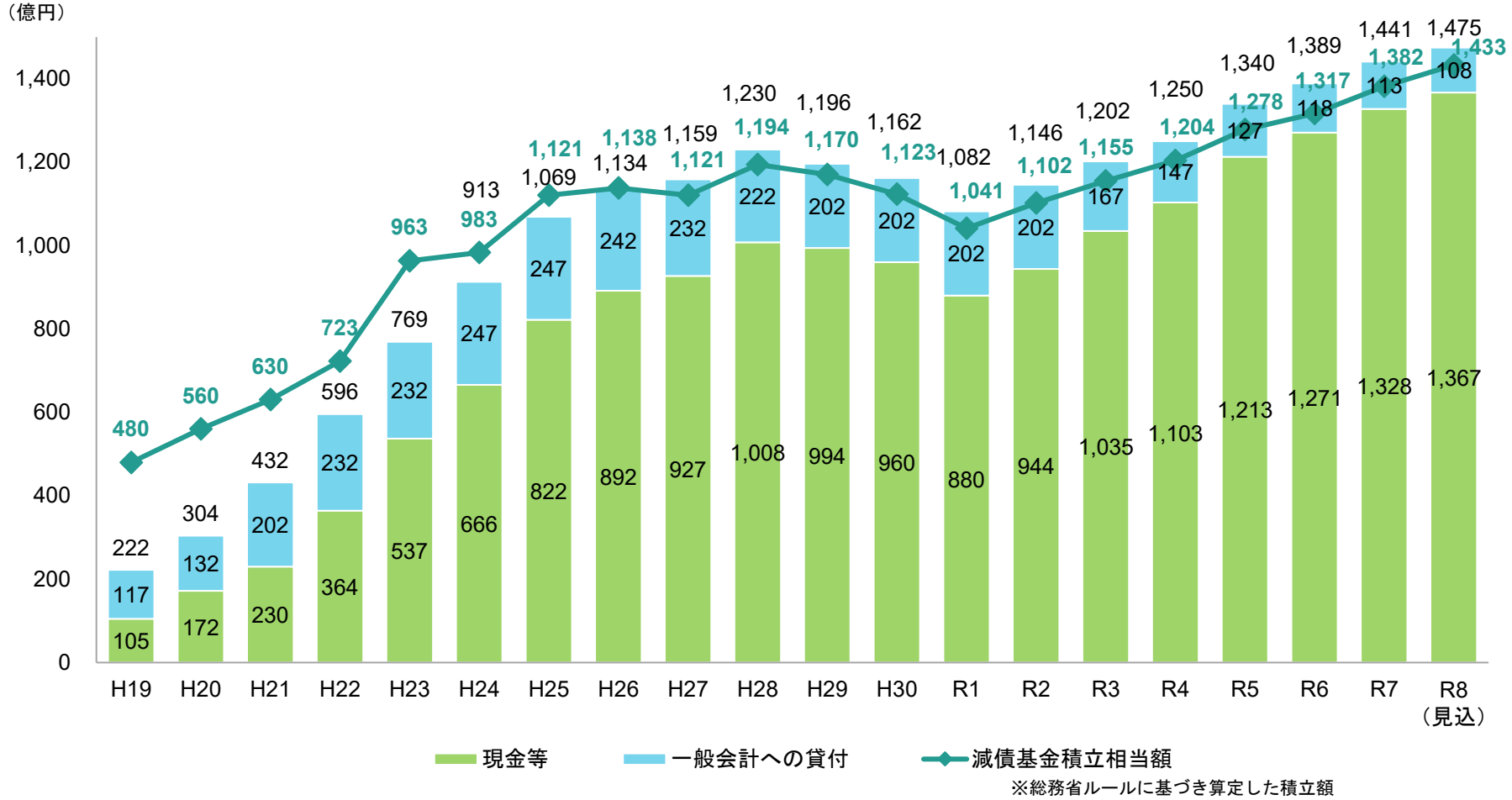


市債管理基金（減債基金）

千葉市 CHIBA CITY

- 満期一括償還地方債の元金償還に充てるため市債管理基金を設置し、ルールに基づき着実に積立を行い償還財源を確保しています。
- 一般会計の収支不足を解消するため、平成15年度～平成28年度まで、市債管理基金から新規借入をしていました。
- 現在、**一般会計における市債管理基金からの借入金残高の圧縮に注力**しています。借入金残高はピーク時（H24・H25）から134億円の減（R7決算）となっており、今後も計画的（R8～R10の間に15億円程度の返済）に縮減します。

市債管理基金の推移



※総務省ルールに基づき算定した積立額

市の鳥　コアジサシ

４.千葉市の起債運営について

千葉市
CHIBA CITY

起債運営方針

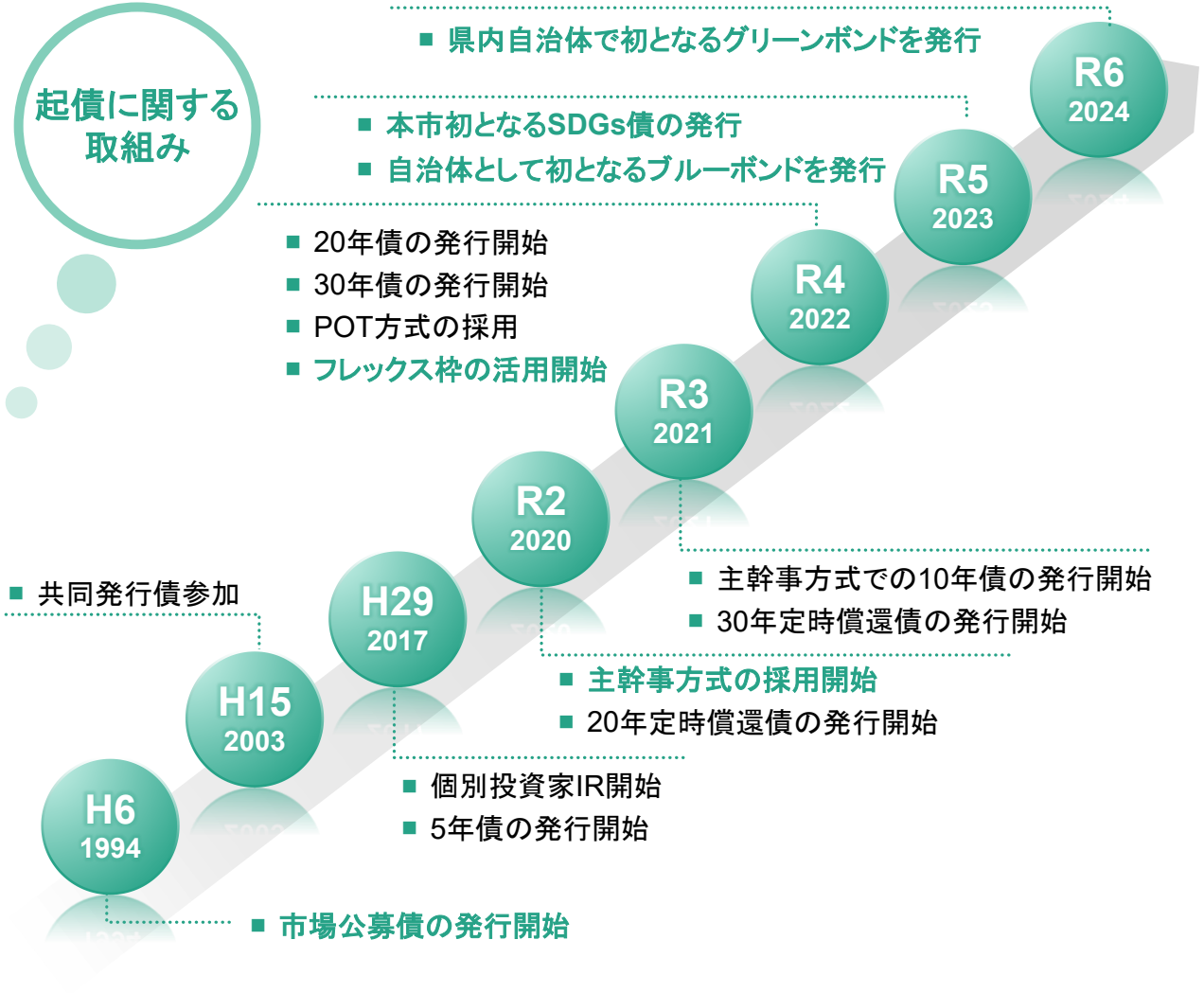
- 本市は、**積極的なIR活動**を通じて、財政状況や事業内容に関する**投資家の皆様への情報発信**に努めてまいります。
- 市場環境を踏まえた上で、投資家の皆様と丁寧に対話をしていく起債運営を基本的な方針としております。

千葉市の起債運営方針と具体的な取組み

起債運営方針の概要

- 積極的なIR活動の実施
- 投資家の皆様のニーズ把握
- 商品性・調達手法の多様化
- 千葉市債の更なる認知度向上

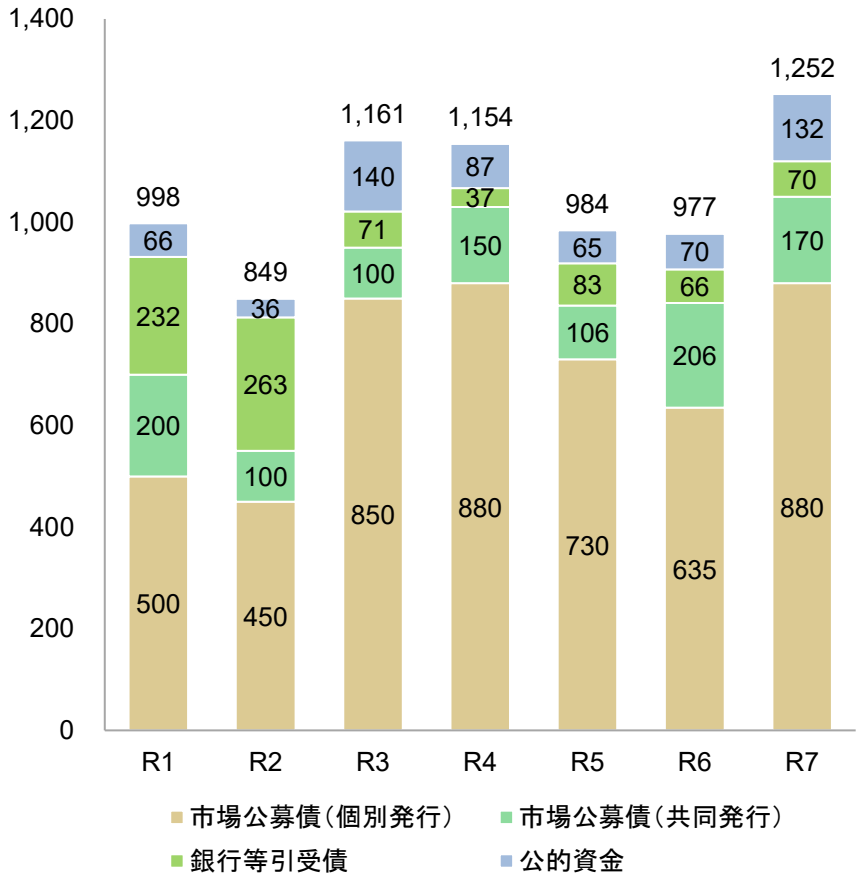
起債に関する取組み



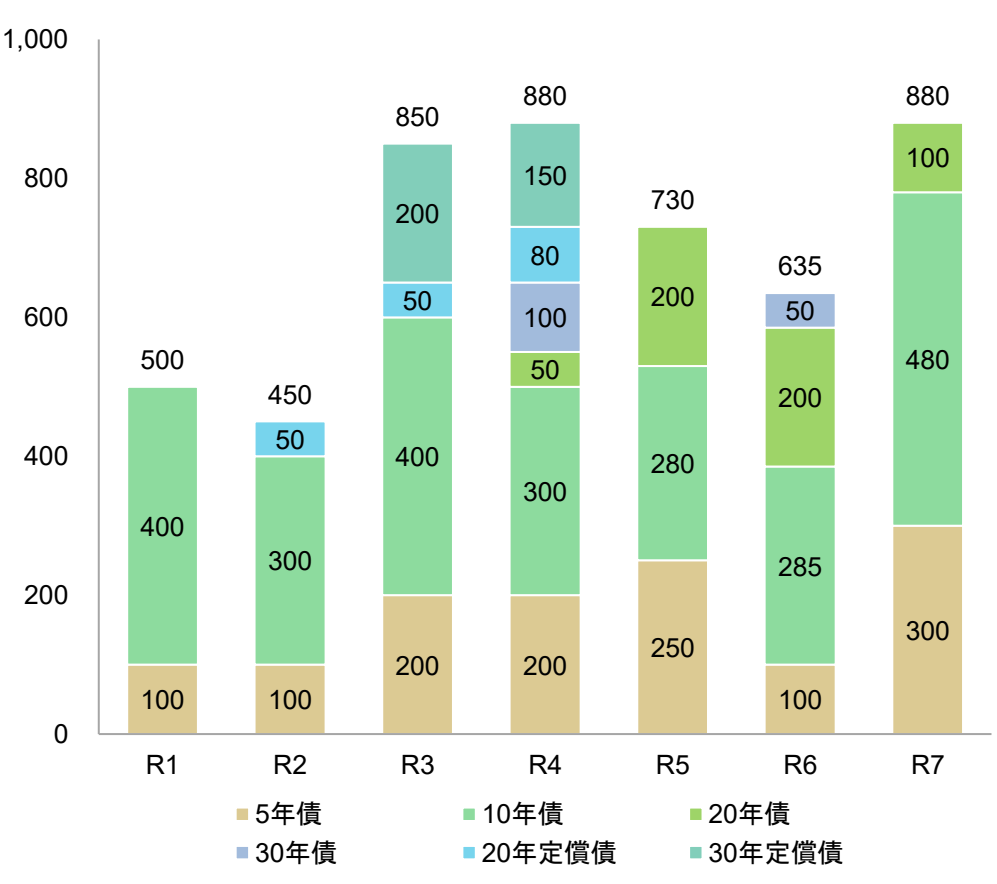
資金区分及び発行年限・償還方法の推移

- 各年度における市債発行額の**8割～9割程度（800億円～1,000億円）を民間資金により調達**しています。
- 近年では市場公募債（個別発行）の割合を高めており、また商品性の多様化にも努めております。

市債資金調達の推移



全国型市場公募債（個別発行）の発行額推移



全国型市場公募地方債（個別発行）の発行実績

千葉市 CHIBA CITY

■ 平成6年度からシ団方式による発行を開始しており、令和2年度から主幹事方式による発行も開始しています。

令和6年度～令和8年度の発行状況

※ SusB:サステナビリティボンド　BB:ブルーボンド　GB:グリーンボンド

年度	回号	発行方式	年限	SDGs	発行額（億円）	表面利率（%）	条件決定日	払込日	償還日	参照国債
R6	R6-1	シ団	10年	-	100	0.846	2024/04/03	2024/04/25	2034/03/17	#374
	R6-2	シ団	5年	-	100	0.541	2024/05/09	2024/05/24	2029/03/19	#354
	R6-3	主幹事	20年	-	100	1.846	2024/06/05	2024/06/20	2044/06/20	SL#188
	R6-4	主幹事	10年	GB	50	0.913	2024/08/09	2024/08/27	2034/06/20	#375
	R6-5	主幹事	20年	-	100	1.761	2024/08/22	2024/09/10	2044/06/20	SL#189
	R6-6	主幹事	10年	-	100	0.976	2024/10/04	2024/10/25	2034/09/20	#376
	R6-7	主幹事	10年	BB	35	1.157	2024/12/06	2024/12/25	2034/09/20	#376
	R6-8	主幹事	30年	-	50	2.424	2025/02/05	2025/02/27	2054/12/18	UL#85
R7	R7-1	シ団	10年	-	100	1.512	2025/04/04	2025/04/25	2035/03/20	#378
	R7-2	シ団	5年	-	100	1.055	2025/05/09	2025/05/23	2030/03/19	#358
	R7-3	主幹事	20年	-	100	1.674	2025/06/04	2025/06/25	2035/03/20	#378
	R7-4	主幹事	5年	GB	100	1.158	2025/08/08	2025/08/29	2030/06/20	#359
	R7-5	主幹事	10年	GB	50	1.630	2025/08/08	2025/08/29	2035/06/20	#379
	R7-6	主幹事	20年	-	100	2.656	2025/08/21	2025/09/08	2045/06/20	SL#193
	R7-7	主幹事	10年	-	200	1.791	2025/10/03	2025/10/24	2035/09/20	#380
	R7-8	主幹事	10年	BB	30	1.800	2025/11/12	2025/11/28	2035/09/20	#380
	R7-9	主幹事	5年	-	100	1.766	2026/02/04	2026/02/26	2030/12/20	#361
R8	R8-1	シ団	10年	-	100	2.570	2026/04/03	2026/04/24	2036/03/19	#382
	R8-2	シ団	5年	-	100	2.033	2026/05/13	2026/05/26	2031/03/20	#362
	R8-3	主幹事	10年	-	200	2.990	2026/07/03	2026/07/24	2036/06/20	#383
	R8-4	主幹事	5年	SusB	50	2.162	2026/08/07	2026/08/28	2031/06/20	#363
	R8-5	主幹事	20年	-	100	3.783	2026/08/21	2026/09/10	2046/06/20	SL#197
	R8-6	主幹事	10年	-	100	3.291	2026/10/07	2026/10/28	2036/09/19	#384

令和8年度市場公募債発行計画

千葉市 CHIBA CITY

■ 投資家の皆様のニーズを踏まえた**多様な年限・発行額・発行時期等を検討**し、商品性の向上に努めてまいります。

（令和8年10月21日時点）

（億円）

区分	年限（償還方法）	発行総額	令和8年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和9年 1月	2月	3月
個別発行	5年（満期一括）	100程度		100 シ団										
	10年（満期一括）	400程度	100 シ団			200 主幹事			100 主幹事					
	20年（満期一括）	100程度						100 主幹事						
	フレックス枠	150程度								**150程度 主幹事**				
	SDGs債	未定					50 主幹事			**未定 主幹事**				
合計		750程度 ＋α												

主幹事体制

10年（満期一括）	野村證券（事務） 大和証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券
20年（満期一括）	大和証券（事務） 野村證券、SMBC日興証券
フレックス枠	SMBC日興証券（事務） みずほ証券、東海東京証券
SDGs債	三菱UFJモルガン・スタンレー証券（事務） 野村證券、大和証券

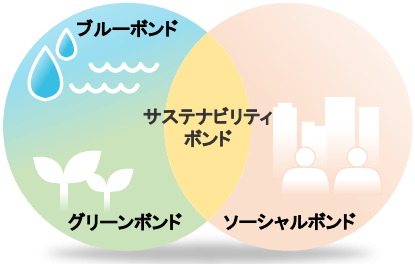
※ 市場環境等により、発行計画を変更することがあります
※ フレックス枠は、年限や償還方法、発行時期を柔軟に選択するものです。銀行等引受債に振り替える場合もあります
※ 発行月（払込日が含まれる月）を基準にして掲載しています

千葉市SDGs債について

- 令和5年6月に「千葉市サステナビリティファイナンス・フレームワーク」を策定し、千葉市SDGs債の発行を開始しました。
- 千葉市SDGs債の発行によりSDGsの取組に対する理解促進や投資家層拡大を図り、SDGs達成に向けた取組を加速させています。

千葉市サステナビリティファイナンス・フレームワーク

- 本市は、令和5年6月に「千葉市サステナビリティファイナンス・フレームワーク」を策定しました。（令和6年7月更新）
- 本フレームワークに基づき、グリーンボンド・ブルーボンド・ソーシャルボンド・サステナビリティボンドを発行できるものとし、これらを「千葉市SDGs債」と呼称します。
- 本フレームワークはICMA（国際資本市場協会）の「グリーンボンド原則2021」「ソーシャルボンド原則2023」「サステナビリティボンドガイドライン2022年版」等との適合性に対するオピニオンを株式会社日本格付研究所より取得しています。



これまでの発行実績

- 2023/8 本市初となるSDGs債「サステナビリティボンド」を発行
- 2023/12 自治体初となる「ブルーボンド」を発行
- 2024/8 県内自治体初となる「グリーンボンド」を発行
- 2024/12 「ブルーボンド」を発行（2回目）
- 2025/8 「グリーンボンド」を発行（2回目）
- 2025/11 「ブルーボンド」を発行（3回目）
- 2026/8 「サステナビリティボンド」を発行（2回目）
- 2026/11 「ブルーボンド」の発行（4回目）を予定

過去の主な資金使途

ソーシャルプロジェクト	小学校改修工事	橋の耐震化・架替工事	トイレのバリアフリー
グリーンプロジェクト	千葉都市モノレール関連事業	新庁舎整備事業	
	河川管理事業	新清掃工場整備事業	
	北清掃工場整備事業	自転車走行環境の整備事業	
ブループロジェクト	管渠改築事業	ポンプ場改築事業	浄化センター整備事業

千葉市SDGs債について

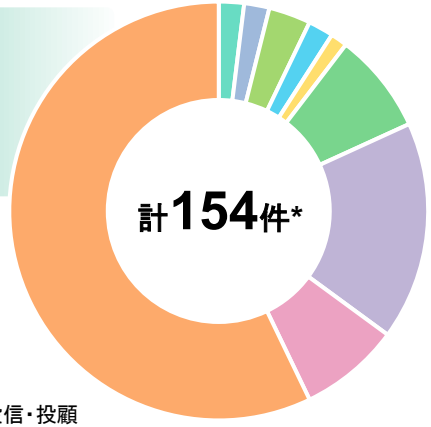
- これまで本市のSDGs債へは、県内外から計154件の投資家からの投資表明を獲得
- 環境金融研究機構が実施しているサステナブルファイナンス大賞において、本市のブルーボンドが地域金融賞を受賞

これまでの投資表明先の件数・業態内訳

これまでの投資表明件数

計154件*

- 県内企業を中心とする地方投資家から、都銀等の中央投資家まで**幅広い業態から投資表明を獲得**

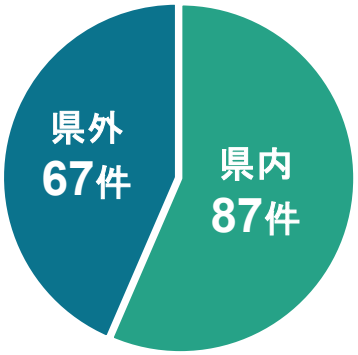


生損保 / 都銀等 / 信託、投信・投顧 / 系統上部 / 中央公的 / 地銀 / 信金・信組・農協 / 地方公的 / 諸法人

*重複を除いた実件数を表示
*投資表明の延べ件数は、207件

投資表明先の県内外の内訳

- 本市SDGs債へ**地元投資家だけではなく、県外含めた全国の投資家から投資表明を獲得**し、ESG投資の活性化に貢献



第9回サステナブルファイナンス大賞における表彰

- 2023年に、千葉市は第9回サステナブルファイナンス大賞（※）において、地域金融賞を受賞しました。
- **国内自治体で初めて、資金使途を全額ブルー適格プロジェクトとするブルーボンドを発行したことが評価されました。**（※）2015年から、環境金融研究機構が実施している

千葉市ブルーボンドの特徴

- SDGs債市場において、ブルーボンドの発行例は極めて少なく、希少性の高さが特徴
- 特に、調達資金の全額がブループロジェクトに充当されるブルーボンドを発行する自治体は**千葉市のみ**
- 資金使途はグリーンボンド原則プロジェクトカテゴリー「汚染の防止と管理」に資する下水道インフラ整備等に充当

より詳細な千葉市SDGs債の発行情報

これまでの発行実績及び概要、レポーティング資料、投資表明先一覧、第三者評価に関する詳細等は本市HPにて公開しています

URL
https://www.city.chiba.jp/zaiseikyoku/zaisei/shikin/sdgsbonds.html

本資料に関するお問い合わせ先

千葉市財政局財政部資金課

〒260-8722 千葉市中央区千葉港1番1号
TEL：043-245-5078
FAX：043-245-5535
E-MAIL：shikin.FIF@city.chiba.lg.jp

- 本資料は投資家向けに情報提供するものであり、投資に関する売買等の取引を提案、勧誘、助言するものではありません
- 本資料に掲載している情報は、修正される場合があります
- 本資料内のデータは、信頼できると思われる各種データに基づき作成しておりますが、正確性、完全性を保証するものではありません

千葉市
CHIBA CITY